

平成30年度

これからの農業を考える

農業をめぐる環境が大きく変わる中で、農業を稼げる産業とすることは、地域の活力を創造するためにも不可欠です。この研修では、農業の更なる成長に必要な異業種連携による資源、技術、知見等の活用、ロボット技術やICTを活用したスマート農業の推進、生産・流通システムの高度化等について、講義や先進事例等を通して学び、これからの農業について考えます。

研修のポイント

- 日本の農業の現状と課題について学びます。
- 魅力ある農業経営、最新技術の活用、他産業との連携による取り組みなど、 様々な視点から、農業をどのように活性化していくのか考察します。
- グループ討議を行い、戦略的に施策を企画、実施していく力を養います。

開催要領

□程 平成30年12月5日(水)~12月7日(金)(3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

・農業振興に関わる市区町村等職員

•農業委員会の事務局職員

・自治体と協働して農業振興を行うNPO職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。 また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年10月22日(月)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込フォーム」からお申し込みください。 議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

> 「Web申込み」が難しい場合は、受請申込書によりFAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(https://www.jiam.jp/doc/)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題
研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

平成30年 **12**日

12月 **5**日(水 11:00 ~

入寮受付•昼食

12:30 ~

開講・オリエンテーション

13:00 ~ 14:10

講義 スマート農業の展開について

農林水産省大臣官房政策課技術政策室長 松本 賢英 氏

スマート農業の実現に向けた取り組みについてご紹介いただきます。

14:25 ~ 17:00

講義日本の農業の現状と課題について

一般財団法人キャノングローバル戦略研究所 研究主幹 山下 一仁 氏

日本の農業の現状と課題や、世界の農業情勢を踏まえ、これからの日本農業に求められることについてお話しいただきます。

17:30 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

12月

6_{田(木)}

 $9:25 \sim 10:35$

事例紹介 継ぐ気のなかった実家の農業をなぜ継いだのか

農家のこせがれネットワーク代表理事 宮治 勇輔氏

実家の養豚業を継ぎ、新しい方法で経営を立て直すとともに「農業界最大の課題は事業承継」と設定して活動する取り組みについてご紹介いただきます。

 $10:50 \sim 12:00$

事例紹介 農業と福祉の融合、ユニバーサル農園の取り組み

京丸園株式会社 代表取締役 鈴木 厚志 氏

農業と福祉の連携により、18~82歳の老若男女100名が働く農園の取り組みについてご紹介いただきます。

13:00 ~ 14:10

事例紹介 国家戦略特区による農業振興について

兵庫県養父市 産業環境部長兼国家戦略特区・地方創生担当部長 鶴田 晋也 氏 養父市における国家戦略特区による農業振興の経過や実績についてご紹介いただきます。

14:25 ~ 17:00

演習 グループ討議

滋賀大学社会連携研究センター 教授 石井 良一 氏

グループ討議を行い、各団体の状況や経験、知識等を受講者間で共有し、発表の準備を行います。

平成30年 12月 **7**日(全) 9:25 ~ 12:00

演習 発表・講評・まとめ

滋賀大学社会連携研究センター 教授 石井 良一 氏

討議結果を発表し、講師からの講評をいただくとともに、今後の農業振興に向け施策の企画・実施に向けどのような行動をとっていくか考えます。

 $12:00 \sim 12:30$

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ